

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



佐賀産業保健総合支援センター メールマガジン

第 203 号

2025 年（令和 7 年）1 月 31 日（HP 掲載版）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

<目次>

1. 産業保健相談員による相談窓口のご案内
2. 令和 7 年 2 月、3 月の産業保健研修会【お申込受付中】
3. 令和 7 年 2 月の産業医研修会【お申込受付中】
令和 7 年 4 月の産業医研修会【2 月中旬より受付開始予定】
4. 厚生労働省・労働局からのお知らせ
5. 「治療と仕事の両立支援」定期出張相談窓口のご案内

1. 産業保健相談員による相談窓口のご案内

佐賀産業保健総合支援センターでは今年度、原則月 2 回、産業保健相談員による相談窓口を設けています。2 月の開設日は次のとおりです。

2 月 7 日（金）13:00-16:00 産業保健相談員 高倉敏行 先生
（高倉労働衛生コンサルタント事務所 代表）

2 月 21 日（金）14:00-17:00 産業保健相談員 西村富夫 先生
（西村労働安全衛生コンサルタント事務所 所長）

電話番号は 0952-41-1888（佐賀産業保健総合支援センター）です。

電話のみの相談のほか、佐賀産業保健総合支援センターの事務所での直接のご相談（要予約）も可能です。

お二人は工場など産業現場におけるコンサルティングの経験豊富な方々です。無料の実地相談のお申込に関するご相談も承っておりますので、この機会にお問合せください。

2. 令和 7 年 2 月、3 月の産業保健研修会

研修会詳細・お申込み ⇒ <https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/22/>
申込状況等により締切時期が変わります。

研修会番号【41】【お申込受付中】

日 時：2月4日(火)14:00-15:30 *WEB開催*

テーマ：中小企業における嘱託産業医の活用

講師：(一財)佐賀県産業医学協会 理事長 後藤英之 先生

(内容紹介)

中小企業における産業医の役割は、健康管理にとどまらず、安全配慮義務の担保、働きやすい職場づくり、健康経営への貢献と広範な分野に及びます。産業医の有効活用を考えましょう。

研修会番号【42】【お申込受付中】

日 時：2月6日(木)14:00-15:30 *WEB開催*

テーマ：労働安全衛生法の新たな化学物質規制（作業環境管理を中心として）

講師：(一財)佐賀県産業医学協会 環境部環境課長 坂本侑太 先生

(内容紹介)

作業環境測定結果が第三管理区分の事業場に対する措置の強化及び測定について分かりやすく講義します。

研修会番号【43】【お申込受付中】

日 時：2月19日(水)14:00-15:00

場 所：メートプラザ佐賀 視聴覚室

テーマ：健康管理担当者として押さえておきたいこと

講師：佐賀産業保健総合支援センター 副所長 橋本剛

(内容紹介)

健康管理担当者として押さえておきたい安衛法等の法令やこれに沿った実務についてお話しします。

研修会番号【44】【お申込受付中】

日 時：2月21日(金)14:00-15:30 *WEB開催*

テーマ：職場の健康管理と生産性：プレゼンティーズム対策の必要性

講師：久留米大学医学部 医学部長（環境医学） 石竹達也 先生

(内容紹介)

健康経営の視点から、職場におけるプレゼンティーズムの重要性を解説します。メンタル不調や身体の不調による遅刻・欠勤（アブセンティーズム）と異なり、プレゼンティーズムは出勤しているものの生産性が低下している状態であり、企業にとって見逃せない課題について考えます。

研修会番号【45】 **【お申込受付中】**（下記産業医研修会【17】と同時開催）

日 時：2月27日(木)14：00-16：00

場 所：メートプラザ佐賀 大会議室

テーマ：職業性疾病の現状

講 師：佐賀大学医学部 教授（社会医学） 市場正良 先生

（内容紹介）

国内の統計資料や文献から健康診断結果や職業性疾病の現状を考えます。

研修会番号【46】 **【お申込受付中】**

日 時：3月4日(火)14：00-15：30 *WEB開催*

テーマ：更年期を幸年期にするために

講 師：佐賀大学医学部 看護学科教授（生涯発達看護学講座）田中奈美 先生

（内容紹介）

更年期はホルモンバランスの変調によって、いつもとは違う感じが起こりやすくなります。対策を講じ、幸年期を迎えましょう。

研修会番号【47】 **【お申込受付中】**

日 時：3月13日(木)14：00-15：30 *WEB開催*

テーマ：職場でのオーラルケアの勧め

講 師：佐賀大学医学部 看護学科講師（生涯発達看護学講座）松尾里香 先生

（内容紹介）

健康経営の中で後回しになりがちなオーラルケアに取り組んでみませんか。電動歯ブラシを用いたセルフケアも含めてご紹介します。

3. 令和7年2月・4月の産業医研修会

研修会詳細・お申込み ⇒ <https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/21/>

研修会番号【16】 **【お申込受付中】**

日 時：2月5日（水）14:00-16:00

会 場：アバンセ 4階 第一研修室（佐賀市天神 3-2-11）

単 位：認定医：生涯研修

専門研修（3） 健康管理 2単位

テーマ：仕事で飲みすぎた労働者に対する産業医・会社の法的責任

講師：Office Le Chien 合同会社 LLC. CEO 水谷明男 先生
定員：30名

研修会番号【17】【お申込受付中】（上記産業保健研修会【45】と同時開催）

日時：2月27日（木）14:00-16:00

会場：メートプラザ佐賀（佐賀市兵庫北 3-8-40）

単位：認定医：生涯研修

専門研修（1）労働衛生関係法規と関連通達の改正 2.5単位

テーマ：職業性疾病の現状

講師：佐賀大学医学部 社会医学講座 環境医学部分野 教授 市場正良 先生

定員：20名

令和7年度・研修会番号【1】【お申込開始は2月中旬を予定】

日時：4月17日（木）14:00-16:00

会場：アバンセ 4階 第2研修室（佐賀市天神 3-2-11）

単位：認定医：生涯研修

専門研修（2）労働衛生管理体制（総括管理） 2単位

テーマ：安全衛生分野における監督指導の実務

講師：ニシワキ法律事務所 西脇巧 先生

定員：30名

4. 厚生労働省・労働局からのお知らせ

■化学物質管理強調月間（2月）の実施について

厚生労働省は令和7年2月1日から2月28日までの1か月間、「化学物質管理強調月間」を実施します。

職場において製造または取り扱われる化学物質は、数万程度存在すると言われております。そのうち、危険性・有害性を有する化学物質は約2,900程度あることがわかっています。厚生労働省では、化学物質による労働災害を防止するため、労働安全衛生法に基づく新たな化学物質規制を導入し、本年4月から施行しています。

「化学物質管理強調月間」は、職場における危険・有害な化学物質管理の重要性に関する意識の高揚を広く一般に図るとともに、化学物質管理活動の定着を図ることを目的としたもので、毎年2月に実施することとしており、今年度が初めてとなります。

化学物質管理強調月間では、別紙の実施要綱に基づき、化学物質管理強調月間を実施します。「正しく理解 正しく管理 化学物質と向き合おう」

(令和6年度化学物質管理強調月間実施要綱)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001342208.pdf>

5. 「治療と仕事の両立支援」定期出張相談窓口のご案内

最新の開設状況は当センターホームページでご確認ください。

<https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/63/>

チラシ

当センターHPの両立支援ページ（下記リンク）の最下段近くにある「リーフレット」の「出張相談窓口リーフレット」（PDF）をダウンロード。

<https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/63/>

【2月定期出張相談窓口】

- * 佐賀大学医学部附属病院 21日（金）11：30-13：30（毎月第3金曜日）
- * 佐賀県医療センター好生館 20日（木）11：00-14：00（毎月第3木曜日）
- * 唐津赤十字病院 12日（水）11：30-14：30（毎月第2水曜日）
- * 嬉野医療センター 13日（木）11：00-14：00（毎月第2木曜日）

=====

佐賀産業保健総合支援センターでは、産業医や事業場の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。産業医学・労働衛生工学等各専門分野の相談員等が対応し、問題解決に向けた助言をさせていただきます。

特に職場の労働衛生環境については実地を拝見しての改善アドバイスも行っております。ご利用は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

【担当分野：相談例】

- 産業医学：健康診断の事後措置、職業性疾病の予防対策、職場巡視の方法
- 労働衛生工学：作業環境の維持管理と改善の方法、測定機器の扱い方
- メンタルヘルス：職場におけるメンタルヘルスの進め方
- 労働衛生関係法令：労働安全衛生法など関係諸法令の解釈
- カウンセリング：職場における指導・相談の進め方
- 保健指導：勤務形態や生活習慣病に配慮した生活指導の仕方
- 治療と仕事の両立支援：医療機関と連携した両立のための職場環境の整備等